

日本鉄鋼協会記事

理事會

第2回理事会 開催日：6月17日。出席者：松下会長ほか33名。

1. 白石記念講座報告

「鉄鋼業におけるコンピュータ利用の現状と展望」のタイトルで、6月15、16日経団連ホールで第1回白石記念講座が開催され、好評を博し、無事終了した。第2回は6月24、25日に同じテーマで大阪で開催する予定。

2. 日向方斉学術振興資金取扱規程設定の件

住友金属工業(株)から取締役会長日向方斉氏の功績記念のため寄贈された金五千万円の資金をもつて鉄鋼関係学術振興のため「日向方斉学術振興交付金制度」を新設し、58年度より実施することになった。それに伴い、資金取扱規程を新設する必要が生じ、内容を盛り込んだ規程を作成し、承認された。

編集委員会

第4回和文会誌分科会 開催日：6月4日。出席者：加藤主査，ほか18名。

1. 14件の論文審査報告がなされ、掲載可12件，その他2件であった。

2. 「鉄と鋼」第68年第14号(10月号)に論文18件，技術報告2件，寄書1件，掲載決定した。

第4回欧文会誌分科会 開催日：6月11日。出席者：松尾幹事，ほか11名。

1. 16件の論文につき審査報告がなされ，掲載可4件，照会后掲載可6件，修正依頼4件，一旦返却1件，返却1件であった。

2. 「鉄と鋼」以外の国内雑誌より，Technical Report 2件，研究論文1件，また，その他より研究論文あるいはResearch Note 1件を勧誘することとなった。

共同研究会

電気炉部会

第19回部会 開催日：6月10～11日。出席者：池見部会長，ほか78名。開催地：愛知製鋼・知多，大同・知多

1. 特別講演

「当社における製鋼技術の現状について」

2. 研究発表

- (1) 電気炉鋼の品質改善 8件
- (2) 電気炉操業における省エネルギー 9件
- (3) 自由テーマ 3件

3. 工場見学

愛知製鋼・製鋼，圧延 大同・製鋼，分塊

鋼板部会

第35回コールドストリップ分科会 開催日：6月10、11日。出席者：佐々木部会長，戸田主査，ほか126名。

開催地：新日鉄・君津

1. 全体討議

- (1) 操業状況調査
- (2) 自由議題アンケート 「設備改造・改善状況」

2. 自由議題討議

- (1) 第1分科会 酸洗～焼鈍 19件
- (2) 第2分科会 電清～精整 15件

設備技術部会

第26回圧延設備分科会 開催日：6月3～4日。出席者：鈴木部会長，鈴木主査，ほか142名。開催地：石播・東京

1. 共通テーマ 「配管系の問題点と対策」

2. 自由テーマ

- (1) 「起重機クラブの動点検での簡易診断の導入」
- (2) 「回転機械の設備診断事例」
- (3) 「設備診断技術の適用事例」
- (4) 「圧延機スピンドルおよびカップリングにおける設備診断事例」

3. レクチャー

- (1) 「最近の設備診断技術について」
- (2) 「設計部門におけるOA化」 (3) 「最近の熱間圧延機における油圧サーボ技術の発達」

第12回電気設備分科会 開催日：5月27～28日。出席者：鈴木部会長，小坂主査，ほか118名。開催地：鋼管・福山

1. メインテーマ 「サイリスタレオナードシステムの故障実態と問題点」

2. サブテーマ 「大形直流機の故障および保全の実態調査」

3. 自由テーマ

- (1) 「3CC 復熱炉の運転監視システムについて」
- (2) 「熱延ホットランテーブルモータの整備について」
- (3) 「サイリスタヒューズの功化」
- (4) 「熱延クロップシャ，バックラッシュによるピークトルクの低減について」
- (5) 「1熱延ミルモータ用水銀整流器解体内部調査について」

(6) 「棒鋼工場のFTC考察」

(7) 「クレーン設備への真空スイッチの適用例」

4. 特別講演 「現代制御理論の現状と将来」

標準化委員会

ISO鉄鋼部会

第59回SC4分科会 開催日：4月20日。出席者：寺垣主査，ほか14名。

1. 次回 ISO/TC17/SC4 Meeting 及び SC10 との Joint Meeting 日程の確認

2. DR683/1～8+18 改正の検討

3. DR683/11 改正の検討

4. ISO/TC17/SC7 提案の“Banded Structure の試験方法”について

5. DR683/9, 10, 12, 14 改正の進め方について

第 32 回 SC9 分科会 開催日: 5月12日. 出席者: 有賀主査, ほか 7 名.

1. 東京会議報告書の確認
2. フィラデルフィア会議対策

第 56 回 SC12 分科会 開催日: 5月4日. 出席者: 三佐尾主査ほか, 7 名.

SC 材の ISO への提案

SC 材 (CO. 61 以下) より高 C 物をどう取り扱うかを協議し, 特殊鋼分科会に検討依頼することにした. 次いで規格に盛り込むべき事項の概要 (New Work Item 機械構造用炭素鋼 NKK 案) について説明があった.

第 3 回分科会 開催日: 5月17日. 出席者: 長尾主査ほか 8 名.

1. 日本コメントについて
2. ドイツコメントの検討

第 17 回 EC 分科会 開催日: 5月19日. 出席者: 小倉主査, ほか 10 名.

1. TC17 総会対策
 - (1) TC17 内共通規格の取り扱い
 - (2) CC 材の件 (3) 鍛鋼品規格の充実
 - (4) 合金鋼, ステンレス鋼の密度の規定化
 - (5) 品質保証方式の統一
 - (6) TC 17 規格の規格票の様式統一
 - (7) PWHT の材質に及ぼす影響の TR 化
 - (8) 製品分析の許容変動 (9) TC17 の Scope の表現
2. TC17/SC9 会議出席者

第 76 回普通鋼分科会 開催日: 5月13日. 出席者: 小倉主査, ほか 7 名.

1. 80キロハイテン (第 6 次案) 検討
2. G3115 SPV の検討
3. IACS のハイテン 2 次案

第 88 回鋼管分科会 開催日: 5月28日. 出席者: 丸岡主査, ほか 14 名.

1. 改正要望点の検討
 - (1) STPY41 ERW について (2) 使用温度制限
 - (3) 記号 (4) SGP, STPY の 5 元素規定
 - (5) SGP の機械的性質の見直し
 - (6) SGP の OD650A までの拡大
 - (7) 曲り (8) 外径公差, 他

石炭のコークス化特性部会

第 1 回部会 開催日: 4月21日. 出席者: 宮津幹事長, ほか 11 名. 開催地: 神田・学士会館

1. 木村部会長 (通産省公害資源研) の選出
2. 研究委員 7 名の選出

日本圧力容器研究会議

材料部会

第 17 回非破壊試験専門委員会 開催日: 4月23日. 出席者: 雑賀委員長, ほか 18 名.

1. 国への補助金申請の件
2. 202, 203 試験体の切断
3. PISC-II 出席報告